

平成14年度「河川愛護月間」実施要綱

1. 目的

この運動は、国民生活にうるおいを与える水と緑のオープンスペースとしての河川空間についての国民の関心の高まりに応えるため、河川が地域住民の共有財産であるという認識の下に、河川についての理解と関心を深め、地域住民、市民団体と関係行政機関等による流域全体の良好な河川環境の保全・再生を積極的に推進するとともに、河川愛護の思想について広く国民に周知徹底を図ることを目的とする。

2. 期間

平成14年7月1日(月)から7月31日(水)まで

3. 主催

国土交通省、都道府県、市町村

4. 後援

内閣府、日本放送協会、(社)日本新聞協会、(社)日本民間放送連盟

5. 協賛

(社)日本河川協会、全国治水期成同盟会連合会、全国水防管理団体連合会、(社)建設広報協議会、(財)河川環境管理財団、(財)河川情報センター、(財)リバーフロント整備センター、(財)渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団、全国建設弘済協議会

6. 運動の重点

- ・地域と一体となった良好な河川環境の保全・再生
- ・川との関わりの再構築
- ・河川愛護意識の高揚
- ・河川の適切な利用の推進

7. 推進標語

「水辺にやすらぎ 心にゆとり」

8. 実施要領

河川管理者は、地域住民、市民団体や関係行政機関等と協力し、この月間中に、河川についての認識を深め、河川愛護の思想が広く国民に普及されるよう、次に掲げる活動及び地域の実情に応じ

た多様な活動を積極的に展開するものとする。

(1) 地域と一体となった良好な河川環境の保全・再生

イ. 良好な河川環境の保全・再生

貴重な自然環境の保全や自然環境をより豊かにするため、地域住民、市民団体等が主体となって行う河川環境の保全・再生等に関する活動を積極的に支援する。

ロ. 河川の美化

月間中に「川のクリーン作戦」等を企画し、川に係る市民団体、町内会等と協力しつつ、堤防、河川敷等に廃棄された紙くず、空き缶等の一斉ゴミ清掃等を行う。

(2) 川との関わりの再構築

イ. 地域住民、市民団体等と協力した河川のふれあい点検等

地域の高齢者、障害者、子供を始めとしてすべての人々に親しみやすい河川空間にするため、地域住民、市民団体等と河川管理者が協力して、川へのアクセスや利用について点検する機会を設け、今後の川づくりに反映させる。

ロ. 水面の利用、川下り等

多くの河川で、カヌー、ボート、イカダ等による川の水面利用が行われるようになっていく。地域住民、市民団体等による川の水面を体験する活動を支援するとともに、河川の水面利用の安全点検を河川利用者と河川管理者が協力して行う。

ハ. 川の指導者等の人材育成の支援

川に対する基本的な知識、川での様々な遊び、地域の歴史・文化等を教えることのできる「川の指導者」等の人材を育成し、それぞれの地域で子供に対して川での遊び方を教える等の活動を支援する。

ニ. 河川に関する地域住民等とのコミュニケー

シヨンの充実

河川は、地域の水循環の主軸で、地域の文化、風土、様々な交流等とのつながりを有している。このため、川や流域に係る「川の365日」の情報の積極的な提供に努め、関係機関や地域住民、市民団体等とのコミュニケーションの充実を図る。

(3) 河川愛護意識の高揚

イ. 河川についての広報活動の実施

報道関係機関等の協力を得て、積極的に河川に関する広報活動を行う。

機関誌、折り込み、スライド、ポスター、ステッカー等を活用し、この月間の趣旨の地域住民、市民団体や河川利用者等への浸透を図る。

ロ. 河川愛護団体の育成・支援等

地域住民、市民団体等の協力を得て、河川愛護団体の育成・支援に努め、必要に応じて表彰等の措置を講じ、河川愛護意識の高揚を図る。

なお、みどりの愛護功労者国土交通大臣表彰に推薦されるよう積極的に努めるものとする。

ハ. 各種イベントの開催

7月7日が「川の日」であることも踏まえ、「川の日」と連動した講演会、シンポジウム等を積極的に開催するほか、河川に関する写真、絵画、作文等のコンクールを開催し、優秀作品は表彰、展示を行う等により、河川についての認識を深め、河川愛護思想の一層の普及を図る。

(4) 河川の適切な利用の推進

イ. 関係行政機関が共同して河川のパトロールを実施する等、河川利用者等に対し河川の適切な利用についての指導等を行う。

ロ. 地域において、住民の日常的な河川空間の利用・活用が促進され、地域づくり、まちづくりにおいて活かされるよう関係機関との連携の強化を図る。

7月7日は『川の日』

『川の日』フォーラム (案内)

と き：7月7日 (日)

と ころ：千代田放送会館 (東京都千代田区紀尾井町1-1)

プログラム

開場・受付：13時00分

開 会：13時30分

主催者挨拶

来賓祝辞

第1部

フィリピンやネパールの留学生による「アジア発～私の国の川事情～」

第2部

「アジアの川で今何が…」～世界水フォーラムを前に～

<パネリスト> 虫明 功臣 (東京大学教授)

浅野 孝 (カリフォルニア大学名誉教授)

浅岡 美恵 (気候ネットワーク代表・弁護士)

大石 芳野 (写真家)

竹村公太郎 (国土交通省河川局長)

<コーディネーター> 齋藤 宏保 (NHK 解説主幹)

閉 会：16時45分 (予定)

平成14年度河川愛護月間における主な行事予定

地区	主催者	行事名	実施日	場所	内容	参加予定人数	後援(予定)	協賛(予定)
北海道	旭川フエスタ実行委員会 旭川北商工会 石狩川開発建設部 札幌河川事務所	第12回石狩川フェスタバル 豊平川リバーフェスタバル	7月14日(日) 7月28日(日)	旭川市 石狩川北旭川 大橋下流 豊平川河川緑地(札幌市)	北旭川大橋下流右岸河川敷広場で各種イベントを行う 水環境コーナー、河川愛護PRコーナー、クリアーアクト展示、マインリバーアート等、その他各種イベント等	約30,000人 約30,000人	旭川市、旭川開発建設部 札幌市教育委員会、札幌PTA協議会、北海道放送他	
東	最上川活用地域活性化推進協議会 (社)三沢市観光協会	最上川フェスタ'02 第42回小川原湖湖水まつり	7月7日(日) 7月7日8日(月) 7月21日(日)	山形県大江町、寒河江市、中山町 小川原湖畔	カヌー又はゴムボートによる水下山下りや討論会、最上川に棲む魚展等を実施する 地引網体験及びホバークラフト河川パトロールなどを実施する	約10,000人 約26,000人	NHK山形放送局 他12社 三沢商工会(株)東日報社(株)アースリー 他北新聞	かわとびあ山形工務事務所 山形県 三沢市金融団体 他119団体
関東	常陸工務事務所 石和町	那珂川・久慈川一斉クレーン作戦 鶴飼い	7月14日(日) 7月18日(木) 7月20日(土)	直轄区間 笛吹川(石和町)	常陸工務事務所及び関係21市町村が主催となり、河川敷の清掃を行う 式典及び催し物	約25,000人 約50,000人		関東建設弘済会
北	信濃川をきれいにする会 二町一ヶヶ村の祭典委員会	足立の花火大会 信濃川クレーン作戦	7月25日(木) 7月~8月上旬	足立区 緑地 信濃川(新潟・加茂・三桑・白根市)(分水・栄・中之島町)	足立区及び足立区観光協会主催の恒例行事 パトロールカーによる広報	約540,000人 約2,700人	阿賀川工務事務所、(社)北陸建設弘済会、関根市町村、東京電力(株)	関根市町村商工会・青野部・婦人部・塩川町イオン・塩川町イオンスーパー・塩川町青年会議所・建設業協会・企業振興協議会
中部	豊橋市工務事務所、豊橋市建設ダム調査事務所 勢田川七ヶ太そうじ連絡協議会	アケアフェスタ2002 勢田川大そうじ	7月28日(日) 7月上旬	豊川周辺他 宮川水系 勢田川	水にまつわる様々な事例を通じて学習したり、豊川周辺を散策したりして、水の大切さ、自然の大切さを再考する 「勢田川を天の川に」のキャッチフレーズで大掃除を実施	約7,000人 約2,100人	国土交通省	他49団体

地 区	主 催 者	行 事 名	実 施 月 日	場 所	内 容	参加予定人数	後援(予定)	協賛(予定)
近畿	和歌山工事事務所	紀の川一斉清掃	7月中旬	紀の川河川敷	地元住民や河川敷地占有者による清掃活動	約4,000人	直轄区間の市町村, 県	和歌山県, 和歌山市, 岩出山, 貴志川, 打田粉河, 那賀かつらぎ, 九度山, 高野口の各町, 橋本市, 五條市
中国	兵庫県各町村・自治会	千種川清掃, 喜瀬川クリーンキャンペーン他	7月	県下一円	河川内の清掃・草刈	延べ約95,000人	各市町村	
	クリン太田川実行委員会	クリン太田川・クリン太田川中央セレモニ	7月14日(日)	太田川流域	太田川流域2市9町村2団体と広島県, 太田川工事事務所, 温井管理事務所で実行委員会を構成し, 支川を含む30河川100kmを参加予定者140団体20,000人が河川清掃を実施する。また, 先立ちセレモニーを行い, 河川愛護団体の表彰を行う	約20,000人	山県郡西部衛生組合, 中国電力(株), 中国建設弘済会, 太田川安全協議会, 太田川ゴルフ場	日本たばこ産業(株)
四国	太田川工事事務所	クリーン小瀬川	7月14日(日)	小瀬川流域	小瀬川出張所管内2市1町の30団体1,500人が一斉に, 河川清掃を実施する	約1,500人		
	浦戸湾・7河川一斉清掃実行委員会	第14回瀬戸湾・7河川一斉清掃	7月7日(日)	高知市内一田浦川湾及び7河川	湾岸, 川岸, 堤防のゴミ等の清掃	約14,000人	高知市町内会連合会, 高知青年会議所, 建設業協会他	公民館連絡協議会, 高知市老人クラブ連合会, 衛生組合連合会
	香川工事事務所	われらDOKI DOKI 土器川探検隊	7月予定	土器川親水護岸(平成大橋付近下流)	周辺清掃, 工事現場見学, 稚魚放流, 川遊び	約140人	四国建設弘済会	丸亀市
九州	諫早市商工会議所, 諫早市観光協会	諫早・川まつり	7月25日(木)	本明河川敷	諫早大水害による水難者の供養と市民が川を愛し大切にする気風を養うため, 万灯流し, 花火を打ち上げる	約40,000人		国土交通省他
	「小さな親切運動」鹿屋支部	肝属川クリーン作戦	7月中旬	鹿屋市, 肝属川水系肝属川	河川の清掃にもつらい, 河川の現状を知ってもらうを図る	約1,500人	鹿屋出張所	
沖縄	沖縄総合事務局, 沖縄県, 沖縄道庁, 沖縄建設局, 琉球放送, 琉球朝日放送, 琉球タイムス, 琉球新報社	第16回図画・作文コンクール作品展示会	7月下旬	那覇市内のデパート	県内の小・中学生を対象に, 川等に関する図画・作文コンクールを行う。河川愛護意識の高揚を図る。また, 作品の表彰を行う。とうもろこし, 作品展示会を行う	約3,000人	沖縄教育委員会, NHK, 琉球放送局, 琉球放送, 琉球朝日放送, 琉球タイムス, 琉球新報社	

※ この他全国各地において, 河川の清掃・河川ふれあい点検等各種イベントが実施されます。

<全水連だより>

第54回通常総会開催

と き：平成14年5月28日

ところ：広島厚生年金会館

全国治水期成同盟会連合会の第54回通常総会が、去る5月28日、会員1,600名が参加して、広島市中区の広島厚生年金会館において開催された。

定刻午後1時、川野全水連事務局長の開会宣言に続き、陣内孝雄全水連会長が規約の定めによって議長となり議事に入った。

議事では次の議案が審議され、いずれの議案も異議がなく議決された。

役員については、瀬戸孝則福島市長が新しく副会長に就任することが、また、団体併合については、全国河川総合開発促進期成同盟会の当連合会への併合が承認された。

副会長就任以来15年に亘り、全水連の運営ならびに活動に貢献され、また、東北直轄河川治水期成同盟会連合会会長として、東北地方の直轄河川改修促進に尽力された吉田修一氏の副会長辞任に当たり、陣内孝雄会長から感謝状と記念の品が贈られた。

午後1時25分閉会した。

1. 平成13年度事業報告
2. 平成13年度予算収支決算の承認を求める件
3. 平成14年度事業計画案の承認を求める件
4. 平成14年度予算案の承認を求める件
5. 役員就任について承認を求める件
6. 治水課所管2団体の併合について承認を求める件

原稿募集

ふるさとの河川を紹介して下さい。

ふるさとを流れるすべての河川を対象に、災害の模様、また、改修やダムまたは堰の建設の歴史のほか、その河川にまつわる民話や伝説、川の名前の由来等、ふるさとの河川のなんでもを紹介する頁を復活いたしたいと思います。次により原稿をお寄せいただければ幸いです。

字 数：1200字（刷り上がり1ページ）程度（過不足可）、横書き。

写 真：サービス版サイズ（使用後にお返しいたします）。

期 限：随時受付

送付先：〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5 砂防会館内
全国治水期成同盟会連合会事務局あて